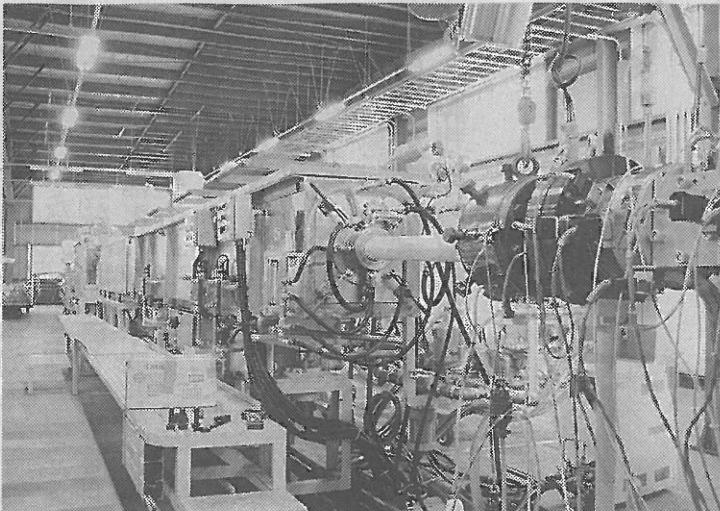


茨城の工場 生産最前线

②



光学フィルム用のプラスチックコア生産ライン

フィルム巻芯生産の要

三協紙業北茨城工場

紙管メーカー、三協

紙業(本社大阪市)北

茨城工場は、光学フィ

ルムや高機能フィルム

の巻芯となる、表面の

段差を削り樹脂塗り工

を施したシームレス紙

管と樹脂製のプラスチ

ックコア(プラコア)

を生産する。年間でシ

ームレス紙管2400

ト、プラコア800トン

を生産する主力工場

で、昨年6月に稼働。

本年中にプラコア生産

能力を年間1600トン

に倍増させる計画だ。

搬送システム開発

■循環システム

販売や活用法、回収、
物流に至るまで、長年
培ったノウハウを駆使
し提案する」(佐方社
長)としている。

さらに紙管とプラコ
アを融合させ、互いの
長所を生かした新製品
開発も行う。

■新たな技術

シームレス紙管で
は、生産ライン上の搬
送システムにおいて独
自開発した方式を開
発。従来の仕上がりを
そのままに、生産速度
の向上を図り、製造原
価を大幅に低減した。
昨年末には、強度を
維持しつつシームレス

紙管の薄肉化は軽量
化だけでなく、原料と
なる紙の使用量を低
減。二酸化炭素削減に
もつながった。さら
に、設備から発生する
熱を空調に有効利用
し、省エネ活動も推進
している。

完工直前に東日本大
震災が発生、停電やサ
ブライチャーン(供給
網)寸断に見舞われた
ものの、3週間遅れで
稼働にこぎ着けた。佐
方将義社長は「北茨城
市内では新工場稼働第
1号。復興のシンボル
として地元の元気を全
国に発信する存在にな
れば」と地域貢献を
誓う。

■提案型拠点
同工場はクリーンル
ームで使用される製品
の巻芯に特化したダス

トフリー工場。太陽光
発電パネルや液晶画面
の分野でニーズが高ま
る光学フィルムなど、
繊細な製品をターゲッ
トにする。

新しいビジネスモデ
ルをユーザーに向けて
発信する提案型の生産
拠点としても位置付
け。「商品を作って売
るというだけでなく、
トリー

する。

また、プラコア製品
についても、長さを0
・01ミリ単位まで調整可
能な精密切断機を開
発。切断と切断面の研
磨を同時に使う仕組み
で、大幅な

生産時間短
縮を実現し
た。

紙管の厚さを2ミリまで
薄くする技術を開発。
軽量化、低コスト化を
図った。同工場のみで
生産し、今月から販売

する。

また、プラコア製品
についても、長さを0
・01ミリ単位まで調整可
能な精密切断機を開
発。切断と切断面の研
磨を同時に使う仕組み
で、大幅な

生産時間短
縮を実現し
た。

メモ
・操業開始 2011年6月
・敷地面積 約1・1ヘクタール
・従業員 9人
・生産品目 光学フィルム用シームレス紙
管とプラスチックコア

・所在地 北茨城市中郷町日棚2138
の1